

医療法人錦秀会 阪和記念病院 広報誌



かきつばた

Vol. 5

January
2025

TAKE FREE



写真撮影者：梅田 香

URL : <https://kinshukai.or.jp>

新 年 挨 拶

NEW YEAR GREETINGS



新年の言葉

阪和病院・阪和記念病院
統括院長・総長

北風 政史



明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。

阪和記念病院は、病める患者さんに対して最高・最善の医療を提供するため、職員が一致団結して「ベストな医療」の提供に当たっているところです。皆さん、今年も昨年にも増して、ぜひ頑張っていきましょう。

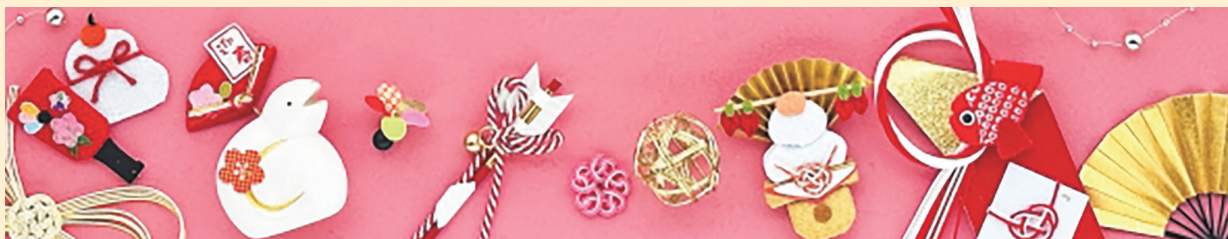
ところで、最近世の中は、VUCAの時代に入りつつあるといわれています。ビジネス用語であるVUCA(ブーカ)は、volatility(変動性)、uncertainty(不確実性)、complexity(複雑性)、ambiguity(曖昧性)の頭文字を並べたものであり、医療業界もその例外ではありません。高齢化社会による疾病構造の変化、これまで治療できなかった難病に対する薬剤の開発、多くの医療機器の開発、AIや再生医療や細胞治療の参画、医師や看護師などの働き方改革、厚生労働行政の変革、医療費の高騰などなど、医療は、未知の分野に入り込み、その戦略は多様化し、その行先はみえにくくなりつつあります。

どうすればいいのでしょうか？一流企業はどうしているかを観察することが大いに参考となります。一般的に、高いパフォーマンスを維持し続けている企業は共通して、

1. 他社との差別化により顧客に価値を提供
2. 自社の存在が不可欠となるポジショニングと事業ポートフォリオの最適化
3. 他社との連携も視野に入れた継続的なイノベーション

の3点に力をいれています。一流企業であればあるほど、大胆な変化を恐れず、研究開発に力を入れて、時代や自社にあった経営革新に積極的に取り組んでいます。私たちの病院は、収益を目的とした企業ではないですが一流企業の取り組みと同じように、国内のみならず世界に向かってその高い医療・医学のパフォーマンスを示すことにあります。そして、地域からも国内・国外からも必要とされるハイスタダードな医療を提供できればと思います。

今年もよろしくお願いいたします。





新年あけましておめでとうございます

阪和記念病院
院長

藤田 敏晃



新年あけましておめでとうございます。皆さんの昨年1年はいかがだったでしょうか。世界に目を向ければ、ロシアとウクライナの戦争は続いており、そこに北朝鮮も絡んできたり、核を使用などといった恐ろしい話も出てきています。中東でも戦争が始まり、混沌としてきました。アメリカではトランプ氏が復活し、先行き不透明です。日本では自公政権が過半数を割り、色々な決め事にますます時間がかかるような気がします。兵庫県の知事選で斎藤氏が再選を果たしましたが、SNSの力をまざまざと見せつけられたような気がします。いったい何が真実で何が嘘なのかははっきり言ってよくわかりません。何が真実であるのかしっかりと見きわめる必要があると思います。

昨年の正月早々の北陸能登の地震の復興もまだまだ途中です。夏の暑さには思いやられました。暑いと思ったらすぐに寒くなり、日本の四季は春と秋がなくなってしまったような気がします。

身近なところに目をやると、病院は開院2年半となりましたが、まだまだ問題が山積で、職員アンケートで、知人友人に当院への就職をすすめますかという質問に半数以上の方がすすめないと答えていました。私たち管理者にはつらい話で、もっと職員ファーストの気持ちで考えないといけないのだなと痛感しています。

私個人としても昨年はいい年ではなく、人間ドックで見つかった疾患で入院・手術も経験しました。しかし、他の病院の仕組みやホスピタリティが分かり、当院との比較もできて何かと参考になりました。これを利用して当院の改善に努めたいと思います。災い転じて福となす、転んでもただでは起きないの精神で行きたいと思います。

逆にいいことはというと、大谷選手のMVPや50-50。パリオリンピックの開催などでしょうか。またノーベル平和賞に日本被団協が選ばれましたが、これもいいニュースなのでしょうが、ロシアなどの核使用問題の裏返しのような気もします。私自身の良かったことは5月に東京ドームで井上尚弥とリース・ネリの試合を観戦できたことでしょうか。1Rで井上がダウンした時には肝が冷えましたが、終わってみれば圧勝でした。前日計量にも参加でき、楽しいひと時を送れました。

これからも救急医療を通じて地域の皆様のお役に立てるよう頑張ってお参りますので、よろしくお願いいたします。





入退院管理センター
センター長 副院長
日高 典昭

新年明けましておめでとうございます。

昨年10月から佐々木学副院長の後任として日高が室長に就任しました。昨年末は病棟にインフルエンザと新型コロナ感染が多数、発生したためご不便をおかけしました。この記事が出る頃には落ち着いているものと思いますので、年頭から全速全開でスタートダッシュをかけて頑張ります。

本センターは、病院全体の病床把握と入退院の調整の役割を担い、地域の患者さんがひとりでも多く入院できるように、日々調整を行っています。

予約入院では、入院前の説明や自宅での生活情報の聴取により、入院から退院までスムーズにできるように支援しています。緊急入院では、入院後早期に病棟看護師や医療相談員と連携を取り、退院の調整や退院後に必要な介護や看護について患者さんやご家族と相談しながら支援しています。

本年もスタッフ一同、よりよい支援ができるように努力していきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

新年あけましておめでとうございます。

昨年は多くのご支援とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

患者様やご家族の皆様には、温かいお言葉をいただき、私たちの励みとなりました。

一方で、看護の提供が行き届かない場面もあったかと存じます。

そのような中でも、患者様やご家族のご理解とご協力に深く感謝申し上げます。

今年はその課題にしっかり向き合い、より質の高い看護を目指していきたいと思います。また、看護師一人ひとりが自己研鑽に励み、和衷共済の姿勢で助け合い、チーム全体で共に成長できるよう努めてまいります。少しでも皆様の安心と信頼を得られる医療・看護を提供するため、職員一同全力を尽くしてまいります。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



看護部長代理
寺下 千穂



事務長
末次 史知

新年明けましておめでとうございます。健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。新病院移転前の旧阪和記念病院にて勤務しておりましたが、昨年1月阪和第一泉北病院より異動となり新たに事務長として着任いたしました末次 史知と申します。

2024年は元日から能登半島で地震が発生し、また同地域において復旧の最中に豪雨災害が発生するという非常に困難な状況に際し、被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。

医療法人錦秀会では、石川県の穴水町において炊き出しの支援活動に参加させていただきました。阪和記念病院としても多くの職員にボランティア活動へご協力をいただきました。

私個人も実際にボランティアに参加し、南海トラフ巨大地震を想定した災害時の備蓄やBCP(事業継続計画)の大切さを改めて考えさせられた1年でした。

本年6月で新病院が開院して4年目を迎えることとなります。これまで以上に地域の皆様によりよい医療を提供させていただけるようにスムーズな受診を可能にする体制の確保など他職種と連携し取り組んで参りますので今年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。



新年あけましておめでとうございます。昨年の春以降は猛暑・酷暑で秋が短く、急に気温が下がり寒暖の差も激しく体調を崩される方も多くおられ、本当に自己管理の難しい気候でしたが、特に病気により後遺症の残られた患者様におかれましては特に辛い状況であったと思われます。病気による心身的な問題もさることながら、その心身を季節に上手く適応させて日常生活を送ることの重要性和難しさを強く感じる1年でした。7、8月には「熱中症警戒アラート」が出されるものの、健康維持には「毎日の運動」と指導され、「どうすれば良いのだろうか」と言ったお声を聞くのも2度や3度ではありませんでした。そこでリハビリテーション科小山先生の指導のもと、例年であれば病院外に出て屋外歩行練習を行う状況の患者様であっても昨年からは熱中症警戒アラート発令中の場合には屋外における歩行訓練は見送ることとし、患者様の体調管理を含めた安全を最優先に日常生活動作レベルの向上を図ってまいります。

まだまだ課題も多くありますが、その都度多くの方々の協力や助言を得ながら、患者様、ご家族様おひとりおひとりと試行錯誤しながらより良いリハビリテーションが提供できるよう、今後もより一層知識・技術・スタッフ連携の向上を目指して努力して参りますので今年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。



リハビリテーション部
課長
海瀬 一也

新年明けましておめでとうございます。

昨年は、能登半島の地震から始まり新年早々災害時の備えについて考えさせられました。また、円安や天候不順による食材の値上げ、お米に関しては加えて供給不足とインバウンドなどによる消費の増加により、一時期スーパーからお米が消える事態となりました。今年度は、安定した食材の確保ができる事を願います。

さて、厚生労働省は、令和5年11月に実施された「国民健康・栄養調査」の結果をとりまとめ発表しています。身体状況では男性20歳以上の肥満者の割合が31.5%で有意に増加はないものの減少なし。20歳以上の野菜摂取量平均256gで直近10年で有意に減少、20歳以上の歩数平均値は男性6628歩、女性5659歩であり直近10年間で男女とも有意に減少しています。10年前と比べ、肉と魚の摂取量は逆転し肉の摂取量が増加しています。

肥満の改善、積極的な野菜摂取、運動不足解消など今年度は、健康維持のため是非一緒に取り組みましょう！

本年もよろしくお願い致します。



栄養部 課長
尾上 理香

新年明けましておめでとうございます。今年も皆さまにとって健やかで実り多い年でありますように祈念いたします。

旧年中は地域の皆さまには当院に多大なるご厚情を賜り心より御礼申し上げます。日本人の放射線検査による被ばく量は諸外国と比べて多いことが知られていますが放射線を利用した画像診断は、国民の生活に多大な恩恵をもたらしており、現在医療には欠かせないものとなっています。

当院では安心して検査を受けていただく為に被ばく低減可能なCT装置の導入またその他の装置においても高感度デジタルシステム装置を使用して非常に少ない照射線量で良質な画像提供が可能になっています。

これからも安心安全な検査及び医療の実践を行い地域の皆さまのお役に少しでも立てるよう尽力いたします。

本年もよろしくお願いいたします。



放射線科 課長
岡崎 仁彦



薬剤部 課長
臣川 悦子

あけましておめでとうございます。

昨年は開院3年目を迎え、こちらの病院に移転して初めて日本医療機能評価機構の訪問審査を受けることとなりました。病院が統合してからそれぞれの病院のやり方が少しずつ異なっていたりして、なかなか業務のルールの一本化ができていないことがありましたが、審査の受審を機に他部署のスタッフと何度も話し合い、色々なルール決めを行いました。

薬剤部内でも改めて自分たちの業務やマニュアルの見直しも行いました。また、昨年より予定手術を受けられる患者さまに対し入院前の外来の際に、服用されているお薬の内容を事前に確認し中止するお薬などの説明もさせて頂いています。

今後はよりいっそう医師や他部署とのコミュニケーションを密にし安心で安全、そして患者様に納得して薬物治療が受けて頂けるように薬剤部一同よりいっそう努力していく所存です。

本年もよろしくお願い致します。



新年明けましておめでとうございます。

検査室は患者様から採取した血液・尿などの検体を扱う検体検査部門と直接患者様に接して検査を行う生理検査部門の2本柱で業務を行っています。

今年は検体検査・生理検査共に老朽化した検査機器を新しい最新機器へと更新する予定であり、より一層患者様にとって有益な情報を提供できるように努めて参ります。また、私たち自身も知識・技術の自己研鑽に努めて参ります。

本年もよろしくお願いいたします。



臨床検査部 課長
小原 浩一



地域社会部
医療福祉相談課 課長
雨宮 百里

新年あけましておめでとうございます。

この十数年、様々なところで地域包括ケアシステムという言葉を目にします。地域包括ケアシステムとは、『要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される体制』のことをいいます。

国をあげて取り組んでいる地域包括ケアシステムの実現のためには、医療機関と地域の福祉専門職との連携はとても重要で、私たち医療ソーシャルワーカーが担う役割は大きいと強く感じています。役割や機能の異なる組織どうしがお互いの情報を共有し、患者様やご家族が安心して当院にて医療を受けられるよう、引き続き取り組んで参る所存です。

本年もどうぞよろしくお願い致します。



新年あけましておめでとうございます。

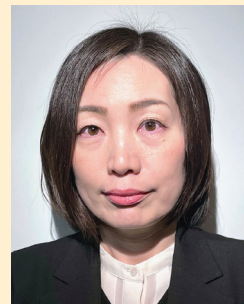
地域の医療機関や介護施設の皆様におかれましては、日頃より多くの紹介をいただき、また当院地域医療連携課をご利用いただきありがとうございます。

年末には、様々な感染症が拡大し、学校でも学級閉鎖が相次ぎ、大変な状況となりました。当院でも病床が確保できない事もあり、先生方には多大なご迷惑をおかけしました。

阪和記念病院は、令和4年6月の新築移転から3年目を迎える事ができました。昨年は、地域の先生方のご協力の元、『かかりつけ医のご案内』パンフレットを総合案内前に設置させて頂き、当院に来院いただいている患者様にかかりつけ医を持っていただくよう、推奨をさせていただいております。

今年は、今までコロナ等で積極的に行う事ができていなかった、診療所の先生方と当院との連携の機会を増やしていき、病診連携をより密なものにできればと考えております。

本年も、紹介患者さんをよりスムーズに受け入れできるよう、地域医療連携課一丸となり努力していく所存です。よろしくお願いいたします。



地域社会部
地域医療連携課 係長
北野 未緒

新年明けましておめでとうございます。今年1年が皆様にとって良い年でありますように心よりお祈りいたします

昨年、歯科衛生部は8000人をこえる患者様に関わらせて頂きました。入院前のお口のチェックや健康相談、術前術後の専門的口腔ケア、入院中に歯や入れ歯に不具合が生じたときの歯科受診相談や、退院支援など「口腔ケアサポート」の内容は様々です。

「気になっていたことが聞けて良かった」「口のことまで気にしてもらって安心できた」など患者様からいただく嬉しいお言葉は、歯科衛生士の元気の源です。また、近隣の歯科医院の院長先生から「医科と歯科が協力することは、患者さんのためになる。これからも歯科衛生士が阪和記念病院と地域をつなぐよう頑張ってください」とご指導頂いたことも大変励みになりました。

これからも安心して病院をご利用頂けるよう多職と連携し、一層知識・技術の向上に務めて参ります。

今年もどうぞよろしくお願い致します。



歯科衛生部 係長
仁尾 公美子

新年あけましておめでとうございます。

昨年は能登半島地震や南海トラフ地震など大規模の災害が国内で発生しました。災害は突然発生するため、事前の心構えや準備が重要です。

臨床工学部では人工透析における災害時マニュアルの見直し、透析物品の確保に取り組んでおります。また、透析液を作成するための大型装置には転倒防止のための固定器具を使用するなど、様々な工夫を施しております。病院全体では停電時に、自家発電装置による非常電源を利用することで病院内の多くの生命維持管理装置の稼働が継続できるように努めております。

今年は業務のDX化を進め、医療機器の導入やシステム化をおこなう事によって職員の働き方改革に繋がり、時間の有効活用と医療の質の向上を目指して参ります。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



臨床工学部 係長
今川 恵吾



当院ドクターを
ご紹介!

PICK UP Dr.

Vol.4

ピックアップドクター



副院長 (整形外科)
手・肘・末梢神経外科センター長

日高 典昭

ひだか のりあき

- 日本整形外科学会専門医
- 日本手外科学会認定手外科専門医
- 日本リウマチ学会専門医
- 日本スポーツ協会公認スポーツドクター
- 日本リハビリテーション学会認定臨床医
- 大阪府医師会医事紛争対策委員
- 大阪サッカー協会スポーツ医学委員など

学 歴

- 1977年3月 大阪府立生野高校(松原市)卒業
- 1984年3月 大阪市立大学医学部卒業

職 歴

- 1984-1986 大阪労災病院
- 1986-1988 豊昌会林病院
- 1988-1989 川崎医科大学
- 1989-1994 大阪労災病院
- 1995-1999 大阪市立大学
- 1999-2008 大阪市立総合医療センター
- 2008-2013 淀川キリスト教病院
- 2014-2024 大阪市立総合医療センター
- 2024年4月 阪和記念病院



ルーペまたは顕微鏡を用いた、組織にやさしい手術を心がけています

手・肘・末梢神経外科センターを開設

本年4月から整形外科に着任した日高典昭です。

私は、整形外科の中でも特に上肢や末梢神経を専門領域とし、35年以上にわたって診療にあたってきました。その経験を生かして、この度「手・肘・末梢神経センター」を立ち上げました。当センターは、手や肘、末梢神経の疾患や外傷に対して専門的かつ高度な治療を行うことによって、地域医療に貢献します。

上肢の機能障害をきたす疾患や外傷には様々なものがあります。疾患としては、生まれつきの病気(先天異常)や仕事、スポーツでのオーバーユースによるもの(上腕骨外側上顆炎や野球肘)、リウマチによる腱断裂や関節障害、手根管・肘部管症候群など絞扼性神経障害、中高年女性によくみられるばね指・腱鞘炎、高齢者に多い変形性関節症などが挙げられます。外傷としては、骨折や靭帯損傷、鋭利な刃物による腱や神経・血管の損傷などが挙げられます。いずれも仕事やスポーツ、日常生活に著しい障害をきたすため、早期の機能回復のためには適切な治療が不可欠です。

すべての疾患・外傷に対して有効な治療法が存在するわけではありません。手術だけが唯一の治療ではなく、手術以外の治療(保存療法)が有効なこともあります。また、手術を行った場合でも、術後のリハビリテーションが治療結果を大きく左右します。

こうした手・肘・末梢神経の疾患や外傷を総合的な視野で取り扱うことのできる専門医の数は限られています。残念ながら小児科がないため、10歳以下の小児に対する手術はできませんが、それ以外のほとんどの手の疾患や外傷に対応することができます。ぜひ、気軽に受診して下さい。

■紹介状をご準備いただける患者様は、日高 典昭 宛で
お願いします。 ※事前にご予約頂ければ当日の待ち時間が短縮されます。

■初めて受診される方は、必ず当院に一度ご連絡ください。
ご相談内容によって担当者が適切な診療科へご案内する場合もございます。



06-6696-5591 (代表)



06-6696-0106 (地域医療連携課 直通)

B 外来受付		整形外科					
		月	火	水	木	金	土
午前	1診BO1	畠中 寿実	松田 昌弘	日高 典昭	高田 尚輝	竹内 弘之	
	2診BO2	竹内 弘之	高見 勝次	岡本 崇	高見 勝次	畠中 寿実	
	人工関節						
	3診BO4	中川 滋				柴田 雄輝	

B 外来受付		整形外科					
		月	火	水	木	金	土
午後	1診BO1	日高 典昭				日高 典昭	
	2診BO2	岡本 崇					

受付時間 午前 8:30~11:30 午後 12:30~16:00

診察時間 午前 9:00~

午後 13:00~

当院は、病院の理念である断らない救急を実践することで
地域医療に貢献しております。

当院の外来部門は一般診療および救急外来をはじめ血管造影室におけるカテーテル治療、内視鏡業務、外来化学療法室において、患者様が安心して診察や治療を受けられるための看護をさせていただいております。

そのなかでも、当院は二次救急指定病院として、近隣地域の救急医療を支えるべく病院の理念である断らない救急を実践することで地域医療に貢献しております。

救急外来では年間約4000件の救急搬送の患者様ならびに時間外の緊急受診患者様、通常の外来を受診され緊急の対応が必要とトリアー

ジされた患者様など緊急性の高い患者様の初期診療、治療を行っております。また、脳梗塞や心筋梗塞などの早期に治療介入を要する疾患に対しても、スムーズに治療が開始できるようスタッフで連携を図っております。

救急外来は、突然の発症などで不安や苦痛を抱く患者さまとその家族に寄り添える救急看護を目指し、質の高い看護を受けていただけるようスタッフ一同心がけております。

これからも、地域住民の皆様に安心していただけるよう、緊急治療体制の充実と治療・看護の質の向上に努めていきたいと考えております。





呼吸リハビリテーションのご紹介

呼吸リハビリテーションとは？

一般的にリハビリテーションというと、骨折後に関節を動かす練習や平行棒で歩く練習、脳卒中による麻痺に対して手足の運動や話す練習などを思い浮かべるのではないのでしょうか。もちろん当院でもこれらの内容を実施していますが、それとは別に「呼吸リハビリテーション」に対する取り組みも開始しています。あまり聞き慣れないかも

しませんが、簡単にいうと「息切れを減らし、日常生活活動を改善する」という事です。

病気により息切れがする→動くのが億劫になる→動かないと体力も落ち余計に息切れがしやすくなる→余計に動くのが億劫になる、と悪循環に陥ってしまいます。この悪循環を断ち切り、動きやすい身体作りを目指していきます。

対象となる方

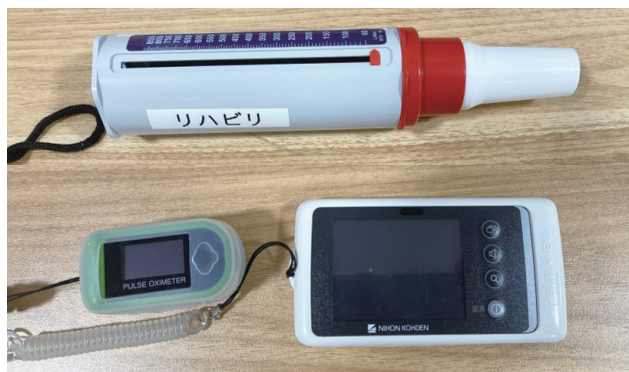
対象となる方は、「呼吸」という名が付くとおり、主に肺の病気の方が対象となってきます。医師による診断・治療後、呼吸リハビリテーションが必要と判断された方が対象となります。具体的な疾患名ですが、慢性閉塞性肺疾患（COPD）・気管支喘息・肺炎・肺水腫・肺塞栓症などがあります。

具体的な呼吸リハビリテーションについて紹介します

呼吸は肺でしますが、肺のみでは自分で息を吸ったり吐いたりできません。肺を囲っている呼吸筋（横隔膜など）という筋肉が胸を動かすことにより、息を吸ったり吐いたりする仕組みとなっています。この呼吸筋が弱くなっていたり、疲労していたりすると息切れが生じやすくなります。

これらの詳細を確認するため、ピークフローメーターという機器を用い、息の吐く強さを評価したり、6分間歩行をおこない持久力を評価したりします。それらの結果をもとに、呼吸筋トレーニングへつなげていきます。

具体的には、首や肩周りのストレッチから呼吸筋をリラックスさせ息をする、お腹に重りを置き腹式呼吸を行う、などがあります。そして、その後歩行練習や日常生活活動を行うことで息切れによる日常生活活動の改善へ導きます。



ピークフローメーター（上）とバイタル測定機器（下）

他にも痰を出しやすくなるような呼吸方法の練習や、病気により狭くなりやすい気道を広げる呼吸方法などを一緒に行い、息切れを軽減させ動きやすい身体をつくっていきます。

疾患や状態を確認し個々に合わせたリハビリテーションを実施していきます。

**今回は呼吸リハビリテーションについてご紹介しました。
一日でもはやく日常生活へ復帰できるよう、今後も取り組んで行きたいと思います。**

かかりつけ医のご案内

医療法人 佳和会

てらもと脳神経外科クリニック



脳神経外科と聞くと、少し敷居の高い印象を持たれる方も多いと思います。私たちはそのイメージを取り払った、「地域の脳神経外科のかかりつけ医」を目指しています。地域の方々が笑顔で健康に暮らして頂ける様にスタッフ一同精一杯取り組んでまいります。何卒宜しくお願い致します。



診療科

脳神経外科・脳神経内科・リハビリテーション科

住所

〒591-8025 大阪府堺市北区長曽根町3082-1
クリニックステーションなかもず1階

電話

072-240-2021

備考

駐車場あり/MRIあり/車椅子対応可
リハビリテーションあり (OT・PT在籍) ※PTは月・水・金の午前中のみ



診療室



待合室



MRI



リハビリ室

診療時間／アクセス

	月	火	水	木	金	土
午前診 9:00 ~ 12:00	○	○	○	○	○	○
予約診 14:00 ~ 16:00	○	○	○	/	○	/
午後診 16:00 ~ 19:00	○	○	○	/	○	/



■主要手術と特殊検査件数

脳神経外科	件数
脳腫瘍	8
摘出術	7
生検術 開頭術	1
脳血管障害	79
頸動脈内剥離術	14
未破裂脳動脈瘤	6
破裂脳動脈瘤	8
高血圧性脳内出血	15
バイパス手術	14
その他 脳血管障害	22
脊椎・脊髄	182
変性疾患 変形性脊椎症	99
変性疾患 椎間板ヘルニア	49
変性疾患 後縦靱帯骨化症	2
腫瘍 脊椎・脊髄	5
その他 脊椎・脊髄	27
水頭症	11
脳室シャント術	10
内視鏡手術	1
血管内手術	66
閉塞性脳血管障害	40
動脈瘤塞栓症 未破裂動脈瘤	7
動脈瘤塞栓症 破裂動脈瘤	5
その他 血管内手術	14
機能的手術	5
不随意運動・頑痛症 刺激術	4
その他 機能的手術	1
外傷	69
慢性硬膜下血腫	54
減圧開頭術	1
急性硬膜外血腫	2
急性硬膜下血腫	11
その他 外傷	1
その他:上記の分類すべてに当てはまらない	27
泌尿器科	件数
経尿道的尿管ステント留置術	186
膀胱悪性腫瘍手術(経尿道的手術)(電解質溶液利用)	77
経尿道的尿管ステント留置術	65
経尿道的電気凝固術	53
経尿道的尿管ステント抜去術	39
経尿道的尿路結石除去術(レーザー)	37
経尿道的レーザー前立腺切除・蒸散術(ホルミウムレーザー等使用)	17
腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる)	15
包茎手術(環状切除術)	6

整形外科	件数
人工関節置換術(膝)	86
骨折観血の手術(大腿)	58
人工骨頭挿入術(股)	50
人工関節置換術(股)	33
骨折観血の手術(前腕)	29
骨折観血の手術(上腕)	22
骨折観血の手術(鎖骨)	18
骨折観血の手術(下腿)	17
手根管開放手術	8
耳鼻咽喉科	件数
鼻腔粘膜焼灼術	14
外耳道異物除去術(単純)	8
鼻骨骨折整復固定術	7
鼓膜切開術	4
咽頭異物摘出術(複雑)	2
鼻内異物摘出術	1
形成外科	件数
デブリードマン加算	66
皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術	12
眼瞼下垂症手術(眼瞼挙筋前転法)	10
眼瞼下垂症手術(その他)	5
全層植皮術	5
皮膚、皮下腫瘍摘出術	5
顎関節脱臼非観血的整復術	4
腋臭症手術(皮弁法)	4
眼瞼外反症手術	3
眼窩骨折観血の手術(眼窩ブローアウト骨折手術を含む)	3
陥入爪手術(簡単)	2
頬骨骨折観血的整復術	2
角膜・強膜異物除去術	1
顔面多発骨折観血的手術	1
深部デブリードマン加算	1
動脈(皮)弁術	1
皮膚腫瘍冷凍凝固摘出術(長径3cm未満の良性皮膚腫瘍)	1
鼻骨骨折整復固定術	1
皮膚科	件数
皮膚、皮下腫瘍摘出術	108
皮膚生検	59
皮膚悪性腫瘍切除術(単純切除)	3
皮膚皮下粘膜下血管腫摘出術	2

■2024年 阪和記念病院 外来入院件数

外 来												件
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
外来診療件数	5392	5280	5704	5528	5823	5672	5804	5493	5439	5898	5306	5883
外来診療日数	23	23	25	25	24	25	26	25	23	22	20	20

2024年1月1日～2024年12月31日の
期間を集計し、代表的な特殊検査、術式のみ掲載

消化器内科	件数
内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術(長径2cm未満)	628
内視鏡的胆道ステント留置術	131
内視鏡的消化管止血術	93
内視鏡的乳頭切開術(乳頭括約筋切開のみ)	40
胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む)	20
内視鏡的胆道結石除去術(その他)	19
内視鏡的乳頭切開術(胆道碎石術を伴う)	17
小腸結腸内視鏡的止血術	16
下部消化管ステント留置術	14
内視鏡的食道及び胃内異物摘出術	12
内視鏡的胆道結石除去術(胆道碎石術を伴う)	12
内視鏡的胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術(早期悪性腫瘍粘膜)	10
内視鏡的食道・胃静脈瘤結紮術	10
内視鏡的食道及び胃内異物摘出術	8
内視鏡的胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術(早期悪性腫瘍胃粘膜)	7
肝癌に対する肝動脈化学塞栓術	7
内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術(長径2cm以上)	6
肝悪性腫瘍ラジオ波焼灼療法(2cmを超える)(その他)	6
内視鏡的食道粘膜切除術(早期悪性腫瘍粘膜下層剥離術)	5

消化器外科	件数
腹腔鏡下大腸切除術(ロボット手術を含む)	63
腹腔鏡下胆嚢摘出術	59
鼠径ヘルニア手術	58
痔核痔瘻手術	54
腹腔鏡下虫垂切除術	30
腹腔鏡下胃切除術	16
肝切除術	9
脾切除術	4

眼科	件数
後発白内障手術	9
網膜光凝固術(その他特殊)	6
角膜潰瘍掻爬術	3
結膜結石除去術(多数)	2
結膜結石除去術(少数)	2
網膜光凝固術(通常)	1
マイボーム腺梗塞摘出術	1
霰粒腫摘出術	1
角膜・強膜異物除去術	1

各診療科総合	件数
創傷処理	626
皮膚切開術	88

循環器内科	件数
経皮的冠動脈形成術(高速回転式経皮経管アテレクトミーカテーテル)	299
経皮的冠動脈ステント留置術(その他)	199
経皮的カテーテル心筋焼灼術	95
四肢の血管拡張術・血栓除去術	83
三次元カラーマッピング加算	80
大動脈バルーンパンピング法(IABP法)(2日目以降)	65
経皮的シャント拡張術・血栓除去術	60
経皮的冠動脈ステント留置術(急性心筋梗塞)	47
経皮的冠動脈ステント留置術(不安定狭心症)	45
ペースメーカー移植術(経静脈電極)	39
経皮的冠動脈形成術(その他)	36
大動脈バルーンパンピング法(IABP法)(初日)	35
体外ペースメーカー移植術	30
ペースメーカー交換術	8
下大静脈フィルター留置術	7
吸着式潰瘍治療法	7
経皮的冠動脈形成術(急性心筋梗塞)	7
経皮的心肺補助法(初日)	6
経皮的冠動脈形成術(不安定狭心症)	5
植込型心電図記録計移植術	5

カテーテル検査に伴う集計		件数
CAG	冠動脈検査(造影)	811
PCI	冠動脈治療	646
緊急カテ	当日オーダーのカテ(急性心筋梗塞以外も含む)	333
FFR/dFR	CAGではPCI適応かどうか判断つかないときに行う追加検査	120
ABL	アブレーション(心房細動などの不整脈治療)	95
EVT	下肢PTA	86
VAIVT	シャントPTA (泌尿器と循環器の施行総和)	47
PM植込	ペースメーカー植込	40
体外ペーシング	徐脈に対して一時的なペースメーカー。その後に永久式ペースメーカー留置が多い	37
SG	スワン・ガンツカテーテル(右心検査)	7
IVCフィルター	深部静脈血栓に対し下大静脈にフィルター留置血栓が飛ばないようにする処置	7
心嚢穿刺		7
PM電池交換	電池寿命になったペースメーカーの電池交換	5
心筋生検		5
ICM植込	植え込み型心電図ループレコーダー(長期間ホルタ心電図)、心静止や心房細動の有無の確認	5
LVG	左室造影	4
PTRA	腎動脈PTA	1
PTAV	経皮的動脈弁バルーン形成術	1

入院

	病床数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
計	481	895	915	933	920	927	914	908	876	887	886	939	481

件

栄養部おすすめレシピ

洋風の卵焼き♪豆乳を使ってあっさりと

キッシュ

材料

□卵	3個
□豆乳	240g
□ベーコン	2枚
□ほうれん草	1/2束
□じゃが芋	中1個
□塩、こしょう	各少々
□コンソメ	1個
□ピザ用チーズ	40g
□マーガリン	小さじ2



207kcal

たんぱく質(g):12.5
脂質(g):13.1
塩分(g):1.4

作り方

- ① ベーコンはせん切りに、ほうれん草は軽く塩ゆでし、5cm幅に切る。じゃが芋はいちょう切りにして水にさらし、アクを抜く。
- ② ボウルに卵を溶き、豆乳を加えて混ぜる。①のベーコン、ほうれん草、じゃが芋を入れ、塩、こしょう、コンソメをくだいて加える。
- ③ マーガリンは溶かして型に塗り、残りは②に加える。
- ④ 型に流し入れ、ピザ用チーズをまんべんなくのせて200℃に熱したオーブンで30～40分くらい焼く。
- ⑤ 表面がほんのりきつね色になれば出来上がり。

栄養士のひとくちメモ



- 豆乳は大豆から生まれた良質なたんぱく質の宝庫です。キッシュには牛乳や生クリームを使ったりもしますが、豆乳は消化吸収も早いです。
- じゃが芋に含まれるビタミンCは加熱しても壊れにくく、卵に含まれる良質なたんぱく質からコラーゲンを生成するのを助けます。美肌効果もあるメニューです。

調理師のひとくちアドバイス



- 具材はあらかじめ熱をとってから卵液に混ぜます。熱が卵液に加わると、部分的に固まる可能性があり、なめらかに仕上がらないので要注意！
- 好みで牛乳や生クリーム等でも代用出来ます。季節の食材を使って四季おりおりのキッシュを。また、さつま芋やかぼちゃを使っておやつ風にも出来ます。野菜などもオーブン加熱でやわらかくなり食べやすくなります。

大阪の街を楽しくおさんぽ
病院 × オススメ

おさんぽMAP

04 『焼肉処 ニク乃クニ』

鮮度&コスパ共に◎の
黒毛和牛焼肉店で
オイシイ時間を堪能



和牛特選盛り合わせ



レモンタン(仮名)

不動の人気メニュー「和牛特選盛り合わせ」1人前5980円。上ロースをはじめ、希少部位であるイチボやヘレなどがただけです。上質な柔らかさと素材の優しい甘みに、思わず舌鼓。

「メニュー名 仮レモンタン」2980円
2人前が新メニューとして登場。お皿に所狭しと並べられたタンとレモン。まるで1輪のお花のような華やかさで、インスタ映えにもぴったりです。

2025年2月中旬から
メニューがリニューアル！
おすすめのメニューは？

地下鉄御堂筋線長居駅の6番出口から徒歩10分、ライトアップされた「焼肉処 ニク乃クニ」の看板が目印。清潔感のある空間でいただけるのは、鮮度抜群な黒毛和牛の雌牛。雄牛に比べ、肉質が柔らかく、霜降りも細やかな黒毛和牛の雌牛は、口を含むとまるでとろけるような美味しさで、多くの人を魅了します。2024年3月にオープンしてから約1年、瞬く間に人気店となったというのも納得です。



ここにも注目！こだわりに
こだわりの自家製タレ

素材だけでなく、随所にこだわるのが「ニク乃クニ」流。パインやモモなど5種類のフルーツをたっぷり使用した醤油ベースのタレと、風味豊かな味噌ベースのタレをミックスした自家製タレもこだわりのポイント。素材の味を邪魔せず、旨みを引き出す美味しさです。また、梅ポン酢やレモンも付けてくれるので、味変も存分に楽しんで。

女子会や忘年会などなど
使い勝手自在の
空間作りにも注目！

白と黒を基調としたモダンな店内。1卓限定6〜8名まで利用可能な半個室のスペースは事前予約が可能で、女子会やお子様小さいご家族様からも人気です。そのほか、座席は全23席あり、少人数から大人数まで、シーンを選べず利用できるのも嬉しい。空間も味もセンス抜群なので、大切な人との記念日にもぜひ。



DATA

焼肉処 ニク乃クニ

大阪府大阪市住吉区南住吉2-2-1 ○大阪メトロ御堂筋線長居駅から徒歩10分

【営業時間】 昼 11:30~14:00 (13:30 LO) / 夜 17:00~23:00 (22:00 LO) 定休日 水曜

【予約・お問い合わせ】 06-6654-6041

ACCESS MAP

アクセスマップ



電車の方

- JR阪和線「我孫子町」駅より徒歩5分
- 南海高野線「西住吉」駅より徒歩10分
- 大阪メトロ堂筋線「長居」または「あびこ」より徒歩20分



お車の方

- あべの筋「千駄」交差点より長居公園通りを東へ約700m、「長居西2」交差点を右折南へ約500m
- あびこ筋「長居」交差点より長居公園通を西へ約600m、「長居西2」交差点を左折南へ約500m

医療法人錦秀会

阪和記念病院

〒558-0041 大阪市住吉区南住吉3-5-8

TEL.06-6696-5591 (代表)
FAX.06-6105-0119



〈阪和記念病院ホームページ〉

阪和記念病院 検索

<https://kinshukai.or.jp>

